

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ 通信

コロナ禍の偏見をなくす
シトラスリボン運動で
地域の和と絆を深める

穴水町商工会女性部(石川県)



穴水町は奥能登の玄関口に位置し、
風光明媚で、四季折々の新鮮な海と山
の幸に恵まれた「まいもん(おいしい
もの)の里」と呼ばれるまちです。
私たち、穴水町商工会女性部は、昨
年、愛媛県の有志が始めた運動「シト
ラスリボンプロジェクト」に共感し、
取り組みを始めました。

この運動は、新型コロナウイルス感
染症から生まれた偏見や差別をなくし、
互いに思いやる社会の実現を目指すも

のです。私たちが取り組みを始めたき
っかけは、部員の知人が感染し、身体
だけでなく心も傷つき、大変つらい思
いをした経験を部員間で共有したこと
からでした。

そこでまず、部員で運動の趣旨を学
びました。その後、気持ちを込めてリ
ボンを作成し、身につけ、地域の方に
知っていただくとうと地道に輪を広げ
てきました。やがてその思いが地元の中
学生に伝わり、学校全体の活動として

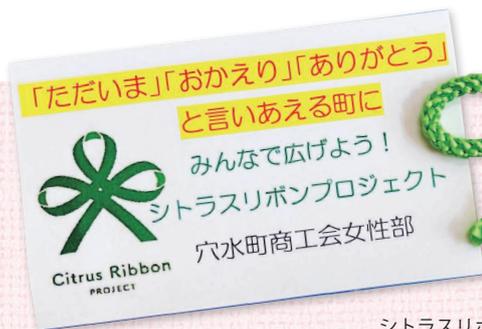


鬼に扮した女性部員たちと清掃活動の
様子



鬼の伝説が残るまちで
鬼に扮した女性部員が
地域の清掃活動に奮闘中！
河内長野市商工会女性部(大阪府)





シトラスリボンで町民の絆も深まった

リボンを作成してくれたのです。生徒たちは、シトラスリボンの理念を胸に、いじめをなくす『いじめ撲滅宣言』を行います。女性部と中学生とで、互いの気持ちを思いやる雰囲気づくりを家庭・職場・校内から率先して進めていくことを誓い合い、今では家庭や地域に運動の輪が広がり、多くの町民がリボンを身につけてくれています。私たち部員間の「和」と町民の「絆」が深まったようです。

これからは私たち女性部は、一人ひとりが豊かな心を持ち、思いやりと優しさにあふれる穴水町となるよう、取り組んでいきます。



女性部員によるシトラスリボンの製作風景



中学生に女性部員がリボンづくりを指導

大阪府南東部の自然豊かなエリア「奥河内」にある河内長野市神ガ丘地区には昔、鬼が住んでいたという伝説があり、この地区を舞台に製作されたのが映画『鬼ガール!!』(2020年公開・瀧川元気監督)です。

鬼族の血筋であることに悩む少女が、高校生活に奮闘するなかで自らと向き合う青春ドラマで、現在映画公開は終了していますが、DVDでご覧いただけます。

この映画撮影で河内長野市商工会女性部は、奥河内ムービー・プロジェクト実行委員として、炊き出しの提供やエキストラとして出演するなど、河内長野市も巻き込んで、全面的に協力させていただきました。

河内長野市では、「鬼でまちおこし条例」が制定され、毎月2日を「鬼の日」(02日オニ)、11月2日を「いい鬼の日」として、鬼でまちおこしを推進する日ができました。

そこで当女性部では、美しいまちづくりでの地域貢献と、映画『鬼ガール!!』の応援を踏まえ、清掃活動「鬼清掃」を開始しました。女性部員みんなで角のカチューシャや鬼柄のマスクを着用し、掃除の「鬼」となり、寒い日も暑い日も懸命に清掃活動に取り組んでいます。



映画製作の際には、女性部が炊き出しで撮影をサポート

通学途中の子どもたちに「鬼がおる〜!」と話しかけられれば、こちらは「鬼婆やで!!(笑)」と冗談で返したり、地域の方とコミュニケーションを取りながら、河内長野市の歴史を少しでも多くの人に知ってもらうため、今後も活動を続けていきます。